

20

電力工事を中核に、環境測定、見守り事業など多角化を推進

CICO
CORPORATION

志幸技研工業株式会社

TEL.03-3894-2621 FAX.03-3894-2632
URL <https://www.cico.co.jp/>



吉川 裕
代表取締役

代表者：代表取締役 吉川 裕
所在地：〒116-0011 荒川区西尾久5-7-12
資本金：2,000万円
従業員：21人
創業年：平成4年
業種：電気工事業
事業内容：東京電力地中送電工事及び官公庁の電気工事・環境測定事業
ネットミル見守りサービス他

高い技術開発力を持ち、膨らむ需要に対応

電力工事や一般電気工事・空調工事を中核事業に、見守りサービス、環境測定、電車ホームドア工事と事業領域を広げて今日に至る。いくつもの特許を取得するなど、高い技術開発力を誇り、特許をビジネスに直結させている。

創業は平成4年。大手企業でエンジニアとして働いていた吉川代表取締役が、40歳で起業した。起業まもなくから、東京電力管内の電力工事を（株）関電工の協力会社として手がけて、実績を積み上げている。

主力事業となる電力工事では、^{どうどう}と地中の空間で、超高圧（6万ボルト級）ケーブルなどの敷設・メンテナンスに取り組んでいる。工事に携わるには、高度な技術・ノウハウと各種の機械・設備類の両方が欠かせず、そのため工事業者数はそう多くない。一方、工事の需要動向



アスベスト粉塵の計測装置



電力工事に欠かせない電源車

を見ると、東京に大停電をもたらした平成28年10月の東電ケーブル火災事故を契機に、OFケーブル（絶縁油を用いたケーブル）の見直し・交換が求められるなどで、工事案件が頻発している。

そうした需要と供給のバランスから、同社の工事受注件数はうなぎのぼり。増大する需要に応えるため、工事部材の保管倉庫を新設するなど、設備投資にも積極的に取り組んでいる。

本業が過半を占め、その他事業は各10%の構成

同社では本業となる電力・電気工事以外の領域にも活躍の舞台を広げている。その一つが環境測定事業。健康被害が懸念されるアスベスト粉塵を自社開発した専用装置により計測し、人体へ悪影響が及ばないようにする取り組みだ。

社会的ニーズが急増している「見守り」に関するサービス事業も立ち上げている。見守りサービスを推進するため、子会社「株ネットミル」を設立し、ユニークなサービス/システムの全国展開を目指している。（詳細は「(株)ネットミル」に掲載）

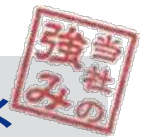
そのほか、各地で進められている駅ホームドア敷設工事の電気周りを担当し、電車安全運行の一翼を担っている。

一連の多角化戦略に関して、吉川代表取締役は「本業の電力工事と一般電気・空調工事で売り上げ全体の60-70%を占め、環境測定、見守り事業、ホームドアがそれぞれ10%ほどの割合」と事業比率を説明している。この比率がこれから先、どう変動していくのか…。同社の行方が注目される。



急増中のホームドア工事

30有余年の積み重ねが信頼を築く



主力事業となる東京電力地中送電設備の工事・保守では、株式会社関電工の協力会社として30有余年の実績を誇っている。広域への電力供給に関わるため、ケーブルに少しの傷も許さないといった高い施工品質・精度が求められる中、培った技術・ノウハウを武器に、丁寧かつ効率的な仕事に徹し、関係先との信頼関係を築いている。一連の工事・保守業務を通して身につけた技術・ノウハウは、官公庁や民間のビル、マンション、工場、事務所などでの電気工事設計・施工にも生かしている。こうした横展開による事業領域が拡大中で、時代のニーズに対応する企業として、さらに進化していきたい。

回主な保有設備

- 電源車 (25kw) 3台・PC18台・AUTOCAD5台
- 関連印刷機 3台・ウインチ車1台
- テレビカメラ車1台・4tユニック車1台

回主な認証・実績等

- 平成27年 第2回荒川区新製品・新技術大賞優秀賞
- 平成27年 プライバシーマーク取得
- 平成29年 第3回荒川区新製品・新技術大賞入賞
- 平成30年 経営革新計画承認

